



サンディスク SSD Dashboard

ユーザーマニュアル

Rev. 1.0

2014年7月

本文書の内容については守秘義務があり、また予告なく変更されることがあります。

文書 No. 02-02-US-04-00001

SanDisk Corporation

本社 • 951 SanDisk Dr. • Milpitas, CA 95035

Phone (408) 801-1000 • Fax (408) 801-8657

www.sandisk.com

目次

| | | |
|-----|--------------------------------------|----|
| 1. | はじめに..... | 1 |
| 1.1 | マニュアルについて..... | 1 |
| 1.2 | 表記ルール..... | 1 |
| 2. | イントロダクション..... | 2 |
| 2.1 | 最低システム要件..... | 2 |
| | サポート対象 OS..... | 2 |
| | 追加要件..... | 2 |
| 2.2 | インストール..... | 3 |
| 2.3 | 使用..... | 4 |
| 3. | ステータス..... | 5 |
| | Model(モデル)..... | 5 |
| | Firmware Version(ファームウェアのバージョン)..... | 5 |
| | Drive Health(ドライブの状態)..... | 5 |
| | Notifications(通知)..... | 5 |
| | Security(セキュリティ)..... | 6 |
| | Capacity(容量)..... | 6 |
| | Volumes(ボリューム)..... | 6 |
| | Life Remaining(寿命)..... | 6 |
| | Temperature(温度)..... | 6 |
| | Interface Speed(インターフェース速度)..... | 6 |
| 4. | パフォーマンス..... | 7 |
| 4.1 | パフォーマンスチャート..... | 7 |
| | 転送速度 MB/s..... | 7 |
| | 転送 IOPS..... | 7 |
| 4.2 | TRIM..... | 8 |
| 5. | ツール..... | 9 |
| 5.1 | ファームウェアの更新..... | 9 |
| | 更新のチェック..... | 11 |
| | ブータブル USBドライブの作成..... | 12 |
| | ブータブル CD/DVD の作成..... | 14 |

| | |
|---|----|
| マイコンピュータのファイルを使用したファームウェア更新..... | 16 |
| 5.2 ドライブの削除..... | 17 |
| 5.3 S.M.A.R.T..... | 18 |
| 診断ショートテスト..... | 18 |
| 診断拡張テスト..... | 18 |
| 5.4 ドライブの詳細..... | 19 |
| 5.5 システムの詳細..... | 19 |
| 6. 設定..... | 20 |
| 6.1 アプリケーションの更新..... | 20 |
| 6.2 オプション..... | 21 |
| SSD Dashboard を Windows 立ち上げとともに開始する..... | 21 |
| Windows 書き込みキャッシュバッファのフラッシュ..... | 21 |
| 言語の選択..... | 21 |
| 7. ヘルプ..... | 22 |
| 7.1 オンラインサポート..... | 22 |
| 7.2 レポートの作成..... | 22 |
| 7.3 SSD Dashboard に関する情報..... | 23 |

図表リスト

| | |
|--|----|
| 図 1: インストール開始..... | 3 |
| 図 2: インストール成功..... | 3 |
| 図 3: サンディスク SSD のスキャン..... | 4 |
| 図 4: サンディスク SSD の再スキャン..... | 4 |
| 図 5: ドライブの選択..... | 4 |
| 図 6: ステータス..... | 5 |
| 図 7: 転送速度 MB/s..... | 7 |
| 図 8: 転送 IOPS..... | 7 |
| 図 9: TRIM..... | 8 |
| 図 10: Windows タスクスケジューラ..... | 8 |
| 図 11: ファームウェア更新..... | 9 |
| 図 12: ファームウェア更新の確認..... | 9 |
| 図 13: ファームウェア更新 – システムシャットダウンの必要..... | 10 |
| 図 14: ファームウェア更新 – レガシードライブ..... | 10 |
| 図 15: 起動可能な CD/DVD - サンディスク SSD Dashboard の選択..... | 10 |
| 図 16: 起動可能な CD/DVD - ファームウェア更新プロセス..... | 11 |
| 図 17: ファームウェア更新のチェック..... | 11 |
| 図 18: 起動可能な USB ドライブの作成..... | 12 |
| 図 19: 起動可能な USB ドライブ – USB ストレージデバイスの選択..... | 12 |
| 図 20: 起動可能な CD/DVD - サンディスク SSD Dashboard の選択..... | 13 |
| 図 21: 起動可能な CD/DVD - ファームウェア更新プロセス..... | 13 |
| 図 22: ISO ファイルを使用した起動可能な CD/DVD の作成..... | 14 |
| 図 23: 起動可能な CD/DVD の作成..... | 14 |
| 図 24: 起動可能な CD/DVD – CD/DVD ドライブを起動デバイスとして選択..... | 15 |
| 図 25: 起動可能な CD/DVD - サンディスク SSD Dashboard の選択..... | 15 |
| 図 26: 起動可能な CD/DVD - ファームウェア更新プロセス..... | 15 |
| 図 27: マイコンピュータのファイルを使用したファームウェア更新..... | 16 |
| 図 28: ファームウェア更新の警告..... | 16 |
| 図 29: ドライブの削除..... | 17 |
| 図 30: ドライブ削除のための起動可能な USB ドライブの作成..... | 17 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| 図 31: S.M.A.R.T. | 18 |
| 図 32: S.M.A.R.T. 診断拡張テスト | 18 |
| 図 33: S.M.A.R.T. 診断拡張テストの成功 | 18 |
| 図 34: ドライブの詳細 | 19 |
| 図 35: システムの詳細 | 19 |
| 図 36: アプリケーション更新の通知 | 20 |
| 図 37: アプリケーション更新のダイアログ | 20 |
| 図 38: オプション | 21 |
| 図 39: オンラインサポート | 22 |
| 図 40: レポートファイルの作成 | 22 |
| 図 41: SSD Dashboard に関する情報 | 23 |

改訂歴

| 版 | 説明 | 日付 |
|-----|-------|-----------------|
| 1.0 | 第 1 版 | 2014 年 5 月 28 日 |

サンディスクコーポレーションは、製品の故障や誤作動により生命が直接脅かされたり、けがの恐れがあるような生命維持アプリケーションに当社製品を使用することは推奨しておりません。前述に限らず、サンディスクは、以下のような状況で使用された製品により生じた損失やけが、損害について責任を負いません。

軍事関連の装置、原子炉の管理、航空宇宙用などの特別なアプリケーション

自動車、列車、船舶、交通関連装置のためのコントロール機器

災害や犯罪の防止のための安全システム

医療計測機器を含む医療関連装置

したがって、故障により損害やけが、死亡のおそれがある生命維持やその他のアプリケーションにおけるサンディスク製品の使用については、製品は、適切な冗長性や耐障害性、バックアップ機能を備えたシステムに組み込む必要があります。サンディスク販売条件により、サンディスク製品を生命維持やその他類似のアプリケーションで使用するユーザーは、そのような使用に付随するすべてのリスクを引き受け、サンディスク コーポレーションおよび系列会社をすべての損害から保護するものとします。

セキュリティセーフガードはその性質により、迂回することが可能です。サンディスクは、データが権限のない人物からアクセスされないと保証することはできず、また保証しません。またサンディスクは、この点について法の範囲内で最大限、保証を否定します。

本文書と関連する資料は情報を得る目的でのみ使用されるものとし、事前の予告なく変更されることがあります。サンディスクコーポレーションは、本文書や関連資料中の間違いや、本文書や関連資料の提供・実行・使用から生じる損害や要求について何ら責任を負いません。サンディスクコーポレーションやその正式な代表者の署名入り同意書がない限り、サンディスクコーポレーションは、本文書や関連資料に関連付けられる可能性のあるあらゆる明示・黙示の保証を明確に否定し、本文書や関連資料を使用するすべての人物は、受け取りと使用における前提条件として、そのような免責条項に同意するものとします。本文書の各使用者は、本文書や関連資料に関連するすべての保証を、明示・黙示に関わらず、商品性の黙示の保証または特定目的適合性、侵害を含むがこれらに限定されず、明確に放棄します。また、すべての契約および過失、厳格責任、その他の法的・衡平法上の理論において、身体的危害や死亡、物的損害、データの損失、代用品・技術・サービス調達の費用を含むがこれらに限定されない、使用機会・収益・利益の損失、もしくはその他の偶発的・懲罰的・間接・特別・結果的な損害について、サンディスクコーポレーションおよび関連会社のあらゆる責任も明確に放棄するものとします。

本文書のいかなる部分も、サンディスクコーポレーションの社員による事前の書面による同意なしに、いかなる形式でも、電子的・機械的・磁氣的・光学的・化学的・人間の手作業、その他いかなる手段を用いても、回復可能な形で複製・送信・転写・保存や、また他の言語やコンピュータ言語への翻訳はこれを認めません。

サンディスクの文書のすべての部分は著作権法により保護され、無断転載は禁じられています。サンディスクおよびサンディスクのロゴは、サンディスクコーポレーションの登録商標であり、米国およびその他の国で登録済みです。本文書で言及されているその他のブランド名は、識別目的でのみ使用されており、それぞれの権利者の商標である可能性があります。

© 2014 SanDisk Corporation. All rights reserved.

1. はじめに

1.1 マニュアルについて

この文書は、サンディスク SSD Dashboard のインストール手順と使用方法を解説したものです。

1.2 表記ルール

本文中では以下のルールが適用されます。

| 表記 | 意味 | 例 |
|---------------|--|--|
| 注記: | その話題に関する重要な追加情報やさらなる説明 | 注記: 週に1度のバックアップをお奨めします。 |
| 警告! | タスクや操作が不正確であったり、適切な安全策なしで実行された場合、深刻な結果が生じる可能性があります。製品使用に関して専門知識がない場合は、サンディスクのサポートを受けてください。 | 警告! 設定パラメータを変更しないでください。 |
| 太字 | 入力すべきコマンドやシステム入力、もしくは画面に表示されるテキストやボタン | ディザスタリカバリの詳細については ヘルプ をクリックしてください。 |
| <i>イタリック</i> | イタリックのフォントが意味するものは以下のどれかです。 <ul style="list-style-type: none"> 本文書の文脈において特別な意味を有する言葉 特定の情報における強調部分 別の文書への言及 | ディザスタリカバリの手順の詳細は 管理者ガイド に掲載されています。 |
| 青字テキスト | ハイパーリンク には下線が付きますが、本文中の情報への 相互参照 には付きません。 | 詳細については、 エラー! 参照元が見つかりません 。、もしくは www.sandisk.com をご参照ください。 |

2. イントロダクション

2.1 最低システム要件

サンディスク SSD Dashboard は Windows アプリケーションです。32 または 64 ビットの Windows Vista、7、8、8.1 の環境にインストール可能です。アプリケーションのインストールや実行には管理者権限が必要です。

サポート対象 OS

- Windows Vista (32/64 ビット)
- Windows 7 (32/64 ビット)
- Windows 8 (32/64 ビット)
- Windows 8.1 (32/64 ビット)

追加要件

- .NET 4.0 以降
- Internet Explorer 8 以降

2.2 インストール

サンディスク SSD Dashboard ソフトウェアの現行バージョンは、<http://www.sandisk.com/ssddashboard> からダウンロードできます。ダウンロード完了後、「SanDiskSSDDashboadSetup.exe」ファイルアイコンをダブルクリックするとインストールプログラムが立ち上がります。

Install (インストール) ボタンをクリックしてインストールを続行します。インストールを中止するには、右上の赤いボタンをクリックします。



図 1: インストール開始

インストールが成功したら、**Finish** (終了) ボタンをクリックします。これによりサンディスク SSD Dashboard が自動的に立ち上がり、ステータスセクションがロードされます。

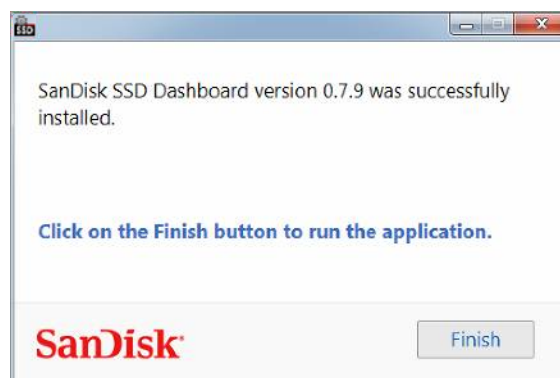


図 2: インストール成功

注記: アプリケーションの更新を実行するには、[セクション 6.1](#) をご覧ください。

2.3 使用

サンディスク SSD Dashboard は、ロード時にサンディスク SSD を自動的にスキャンします。



図 3: サンディスク SSD のスキャン

アプリケーションのロード時にサンディスク SSD がシステムに接続されていない場合、またはサンディスク SSD Dashboard に特定の SSD が現れない場合は、(再)接続を行います。その後 **Refresh** (更新) アイコンをクリックすることで、システムを再スキャンし、サンディスク SSD を調べることができます。

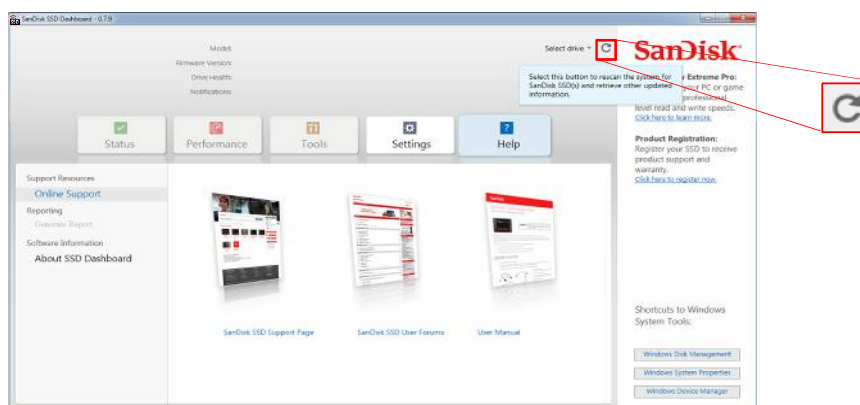


図 4: サンディスク SSD の再スキャン

サンディスク SSD ドライブがすべて検知されたら、**Select drive** (ドライブの選択) メニューを使用して、特定のドライブを選んで調べることができます。

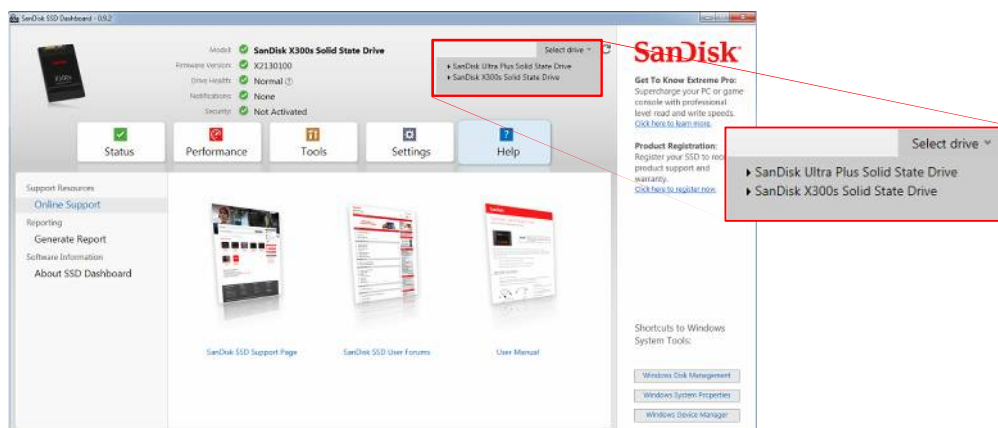


図 5: ドライブの選択

3. ステータス

ステータスセクションでは、全体の状態とドライブの調子を見ることができます。

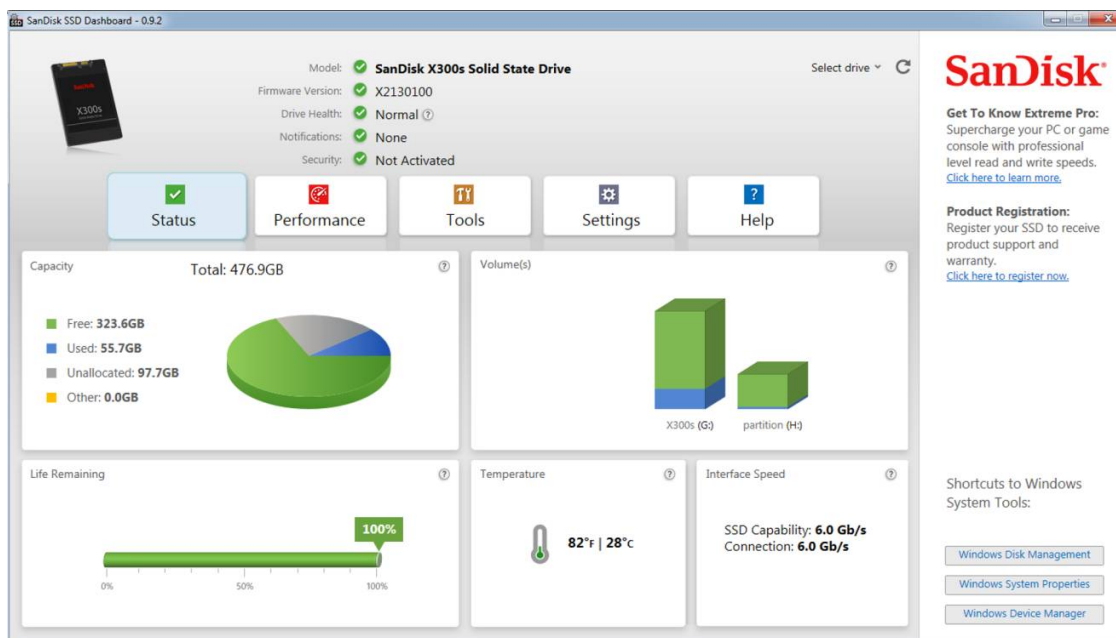


図 6:ステータス

Model(モデル)

選択したサンディスク SSD の製品モデル

Firmware Version(ファームウェアのバージョン)

選択した SSD にインストールされている現在のファームウェアのバージョンナンバー

Drive Health(ドライブの状態)

Drive Health では、S.M.A.R.T. 属性に基づいて SSD の現在の状態が示されます。

Normal ドライブは良好な状態です。

Poor スペアブロックの数が最小閾値に達しています。ドライブを新しい SSD と交換することが推奨されます。

Notifications(通知)

ソフトウェアやファームウェアの更新情報や、S.M.A.R.T. 属性の警告などが表示されます。

Security(セキュリティ)

選択したドライブがセキュリティをサポートしている場合、この領域が現れます。

セキュリティプロトコルがアクティブでない場合は、“Not Activated”と表示されます。そうでなければ、アクティブなセキュリティプロトコルの名前が表示されます(例: TCG Opal 2.0)。

Capacity(容量)

表示される容量は、Windows® の計算容量の合計に基づきます。

| | |
|------------|-------|
| 緑 | 空き領域 |
| 青 | 使用領域 |
| グレー | 未割当領域 |
| 黄 | その他 |

Volumes(ボリューム)

Windows が認識しているドライブボリュームがチャートに表示されます。

| | |
|----------|--------|
| 緑 | 空き領域 |
| 青 | 使用領域 |
| 赤 | 空き領域なし |

Life Remaining(寿命)

Life Remaining の割合は、ドライブが使用期限内に実行できる書き込みの残量を示します。

注記:この機能をサポートしていないドライブでは、“Not Supported”のメッセージが表示されます。

Temperature(温度)

ドライブによる温度表示です。

| | |
|----------|-----------|
| 緑 | 通常状態 |
| 赤 | ドライブが過熱状態 |

Interface Speed(インターフェース速度)

SSD Capability(SSD 能力)が、そのドライブがサポートしている最高速度です。

Connection Speed(接続速度)は、そのシステムで取り決められている実際の速度です。Connection Speed が SSD Capability より小さい場合は、より高速のポートにドライブを接続し、性能の向上を図ってください。

4. パフォーマンス

4.1 パフォーマンスチャート

パフォーマンスチャートには、2つの異なる性能測定結果をリアルタイムで表示する機能があります。チャートは右から左にスクロールしていき、横軸に5分毎の動きを示します。チャートの縦軸は、毎秒メガバイト、またはI/O操作の毎秒カウントを示します。

転送速度 MB/s

ディスクの読み出しと書き込みが、それぞれ緑と青の指示線でチャートに示されます。

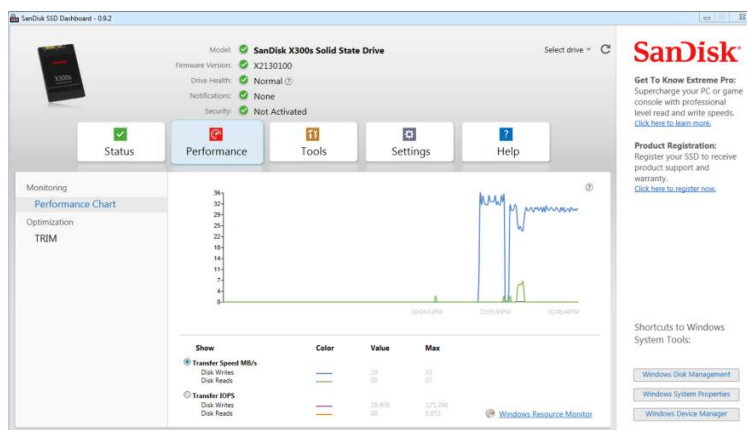


図 7: 転送速度 MB/s

転送 IOPS

ディスク I/O の読み出しと書き込みが、それぞれオレンジと紫の指示線でチャートに示されます。

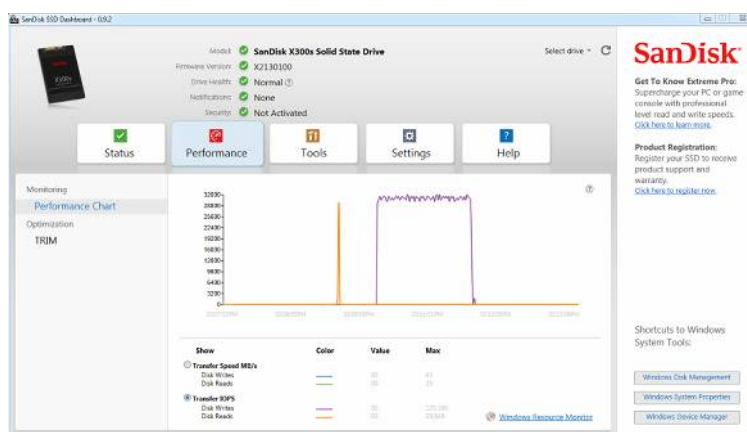


図 8: 転送 IOPS

4.2 TRIM

TRIMにより、削除されたファイルが使用していた SSD 領域を解放します。

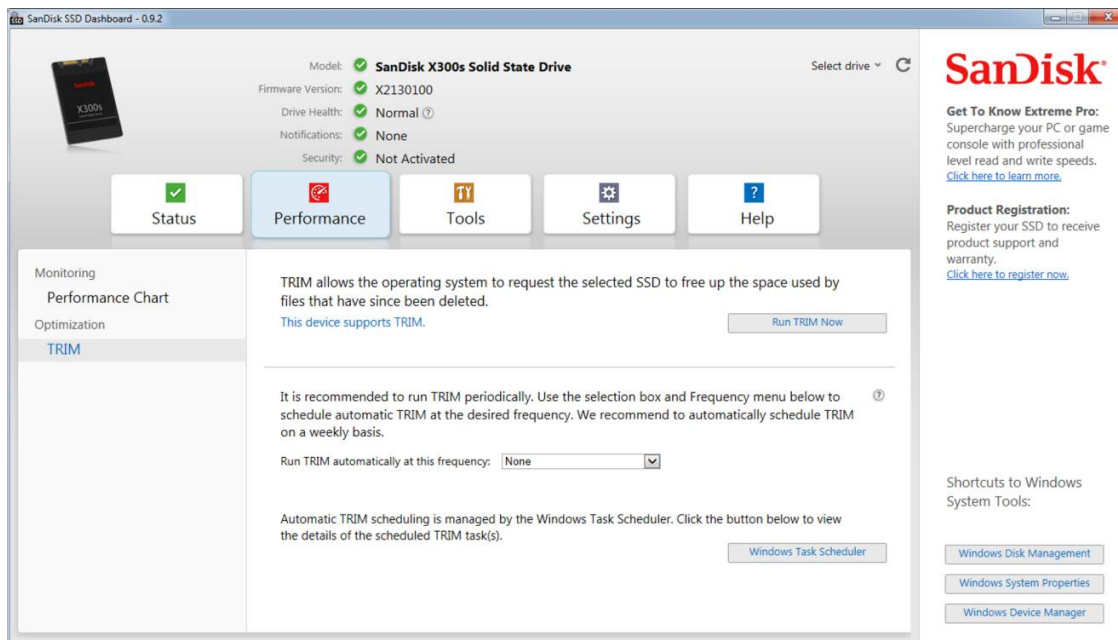


図 9: TRIM

Run TRIM Now (TRIM を今すぐ実行) ボタンを使用して TRIM を手動で実行します。

TRIM は週に 1 度の実行が推奨されます。頻度を **weekly** (週ごと) に設定してください。

サンディスク SSD Dashboard の TRIM タスクのスケジュールを確認するには、**Windows Task Scheduler** (Windows タスクスケジューラ) ボタンをクリックし、タスクのスケジュールを決定してください。それぞれの TRIM タスクはドライブに固有のもので、複数のドライブについて異なる TRIM の設定が可能です。

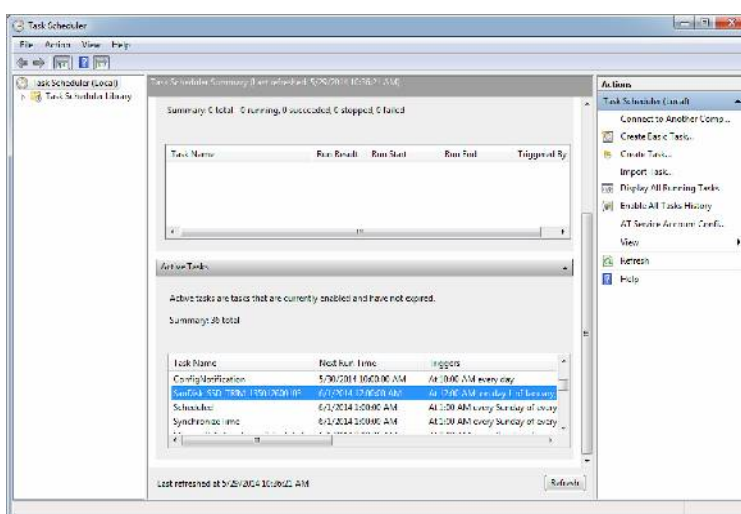


図 10: Windows タスクスケジューラ

5. ツール

5.1 ファームウェアの更新

Update SSD Firmware (SSD ファームウェアの更新) ボタンを使用して更新を開始するか、**Show More Options** (その他のオプションの表示) リンクをクリックして、ファームウェア更新のオプションを選択してください。

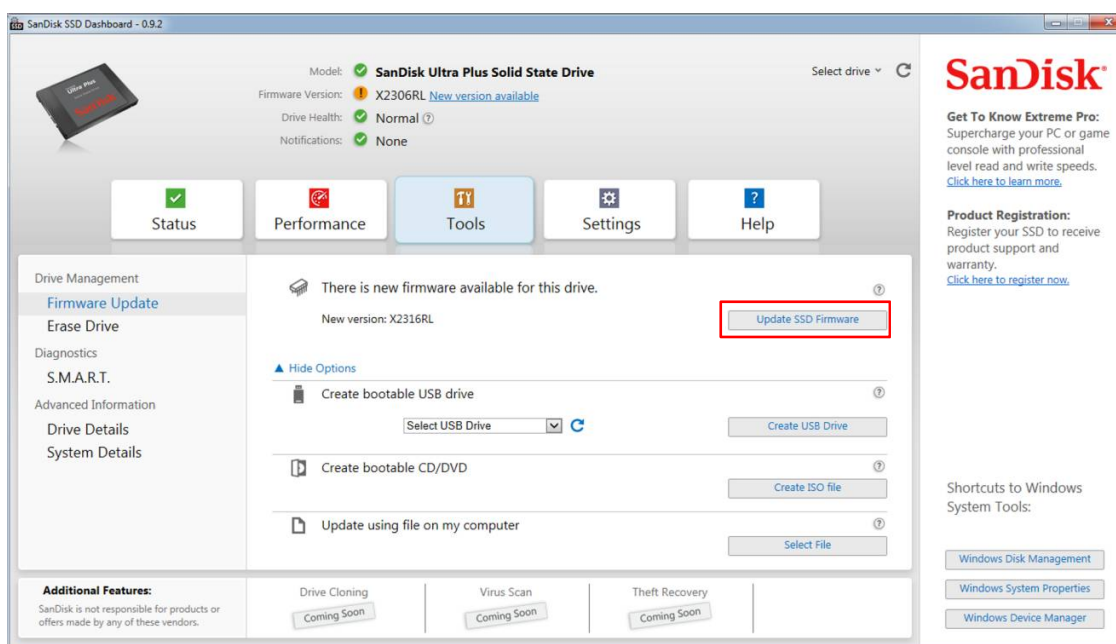


図 11: ファームウェア更新

Update SSD Firmware (SSD ファームウェアの更新) ボタンをクリックすると、確認ダイアログが現れます。

注記: ファームウェアを更新する前にデータのバックアップをとることが強く推奨されます。

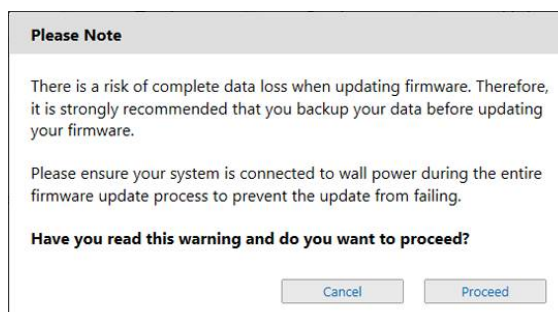


図 12: ファームウェア更新の確認

ファームウェアをドライブにダウンロードしたら、ファームウェア更新プロセスを完了させるために SSD の電源を切る必要があります。通常は、コンピュータの電源を落とし、再度電源を入れることで実行できます。

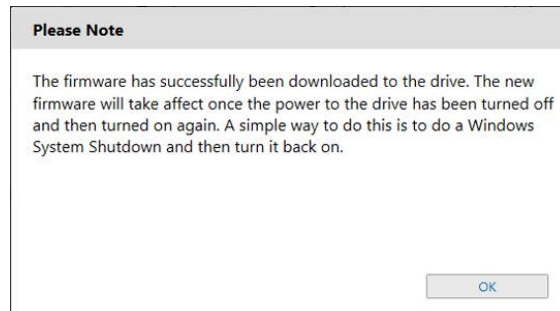


図 13:ファームウェア更新 – システムのシャットダウンが必要

レガシードライブについては、サンディスク SSD Dashboard が、コンピュータを再起動し、ファームウェア更新ツールを実行するかどうか尋ねてくることがあります。

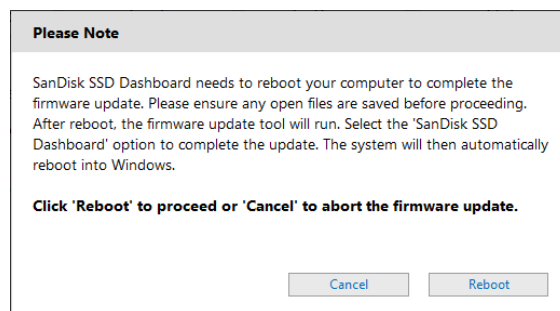


図 14:ファームウェア更新 – レガシードライブ

起動プロセスが完了したら、**SanDisk SSD Dashboard** を選択し、ファームウェアの更新を開始してください。

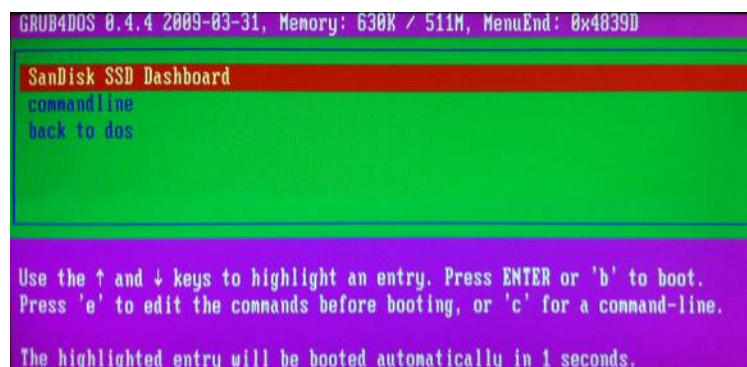


図 15:起動可能な CD/DVD - サンディスク SSD Dashboard を選択

ファームウェア更新プロセスが実行され、成功するとコンピュータがシャットダウンされます。



図 16: 起動可能な CD/DVD – ファームウェア更新プロセス

コンピュータの電源を再度入れる必要があります。

更新のチェック

Check for Updates (更新のチェック) をクリックして、選択したドライブについて利用可能なファームウェア更新があるかどうか確認します。

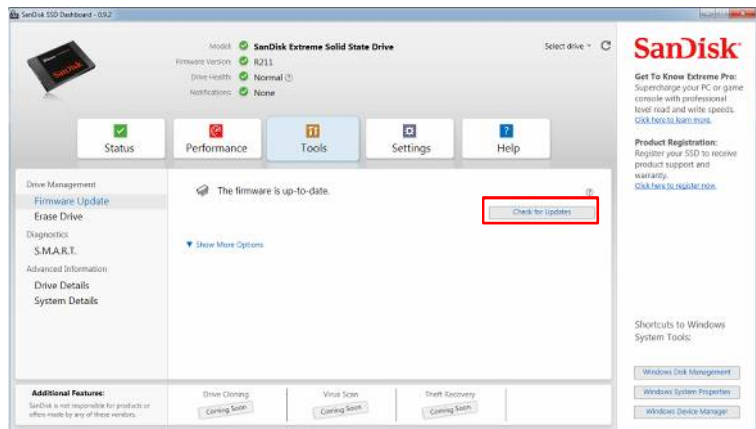


図 17: ファームウェア更新のチェック

利用可能な更新があれば、ステータスメッセージが“**There is new firmware available for this drive** (このドライブで利用可能な新しいファームウェアがあります)”へと変わり、更新のオプションが表示されます。

ブータブル USBドライブの作成

ファームウェアの更新には、ファームウェア更新ツールを搭載した起動可能な USB の作成が必要になる場合があります。ブータブル USB ドライブは、SSD を複数システムで更新するためのポータブルツールとしても使用できます。

Select USB Drive (USBドライブの選択) ドロップダウンをクリックし、希望の USB ドライブを選択した後、**Create USB Drive** (USBドライブの作成) ボタンをクリックします。リストにない場合は、ドロップダウンメニュー隣の **Refresh** (更新) アイコンをクリックして USB ドライブをスキャンします。事前に USB ドライブに既存のデータをバックアップすることが推奨されます。

注記: USB ドライブは FAT または FAT32 でフォーマットする必要があります。

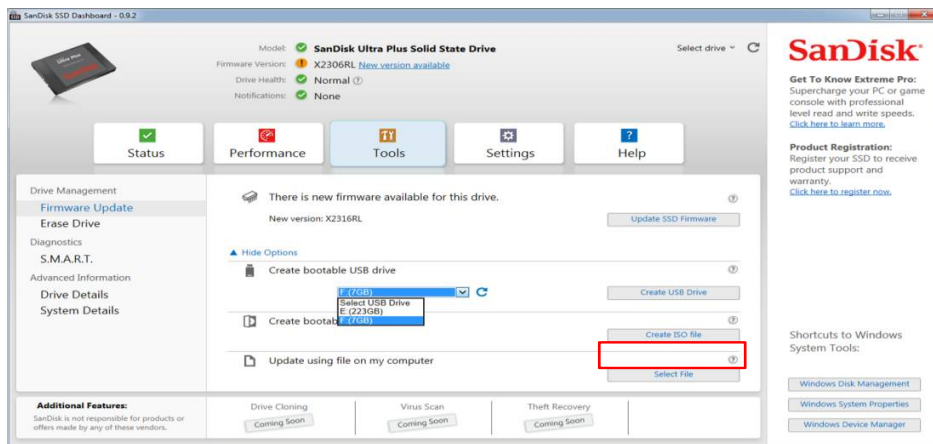


図 18: 起動可能な USB ドライブの作成

USB ドライブが接続されたコンピュータを再起動し、**USB Storage Device** を起動デバイスとして選択します。

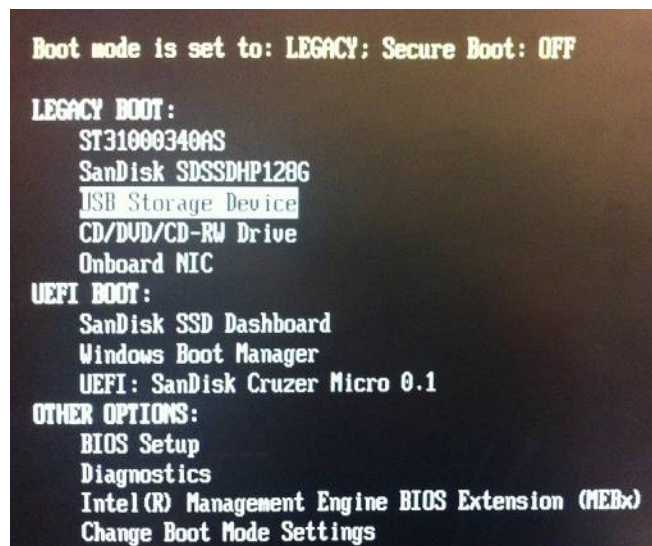


図 19: 起動可能な USB ドライブ – USB ストレージドライブの選択

起動プロセスの完了後、**SanDisk SSD Dashboard** を選択しファームウェアの更新を開始します。

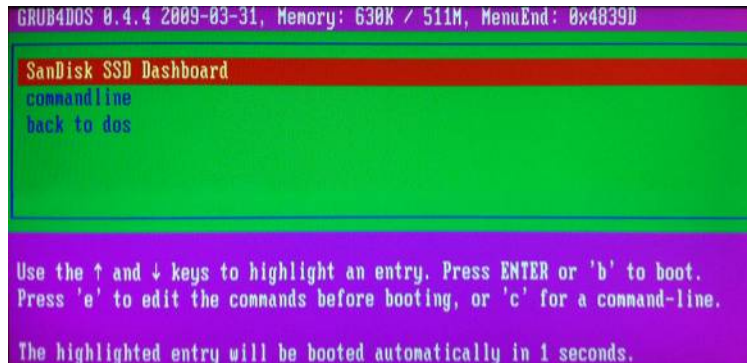


図 20: 起動可能な CD/DVD - サンディスク SSD Dashboard の選択

ファームウェア更新プロセスが実行され、成功するとコンピュータがシャットダウンされます。



図 21: 起動可能な CD/DVD - ファームウェア更新プロセス

コンピュータの電源を再度入れる必要があります。

ブータブル CD/DVD の作成

ISO ファイルをダウンロードし、使い慣れた CD/DVD 編集ソフトウェアを使って起動可能な CD/DVD を作成することができます。これにより、ディスクから起動し、SSD でファームウェアの更新を実行することができるようになります。

Create ISO file (ISO ファイルの作成) ボタンをクリックし、ISO を保存するフォルダを選択します。

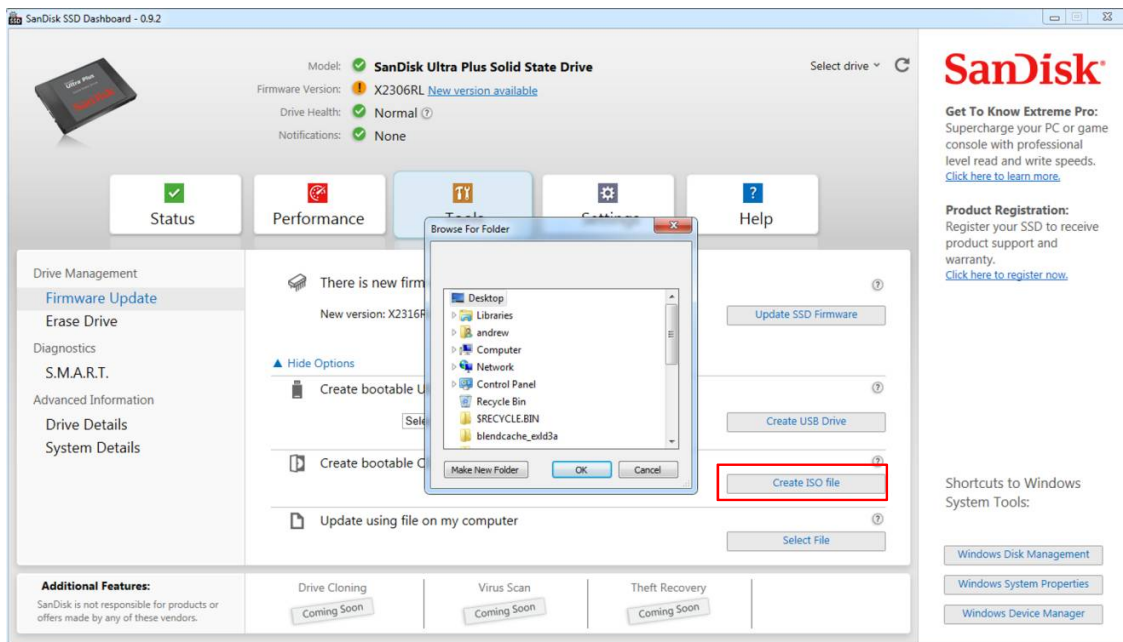


図 22: ISO ファイルを使用した起動可能な CD/DVD の作成

次に、使い慣れた CD/DVD 編集ソフトウェアを使用して、ダウンロードした ISO ファイルを選択し、ディスクに焼き付けます。

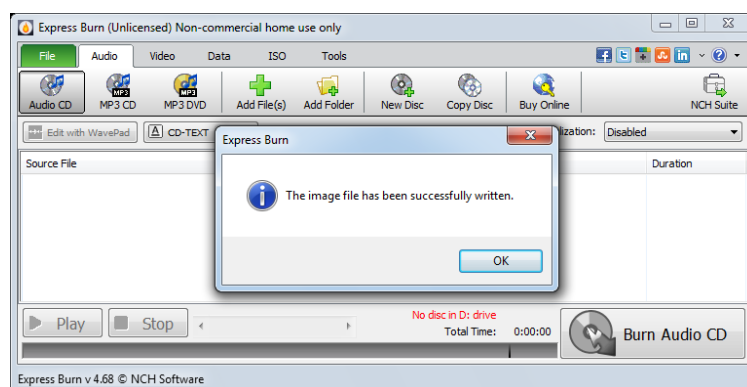


図 23: 起動可能な CD/DVD の作成

サンディスク SSD Dashboard ユーザーマニュアル

CD/DVDドライブにディスクを入れたままコンピュータを再起動し、**CD/DVD Drive** を起動デバイスとして選択します。

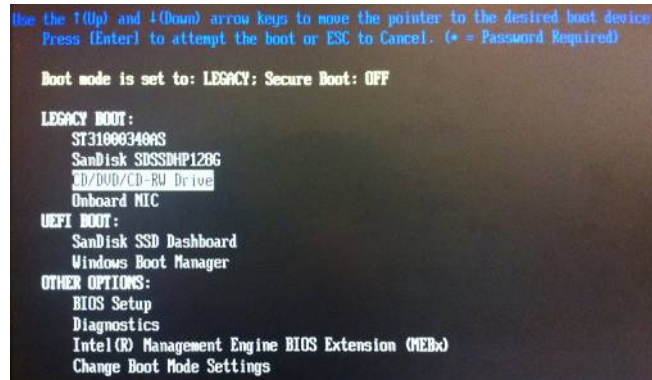


図 24: 起動可能な CD/DVD – CD/DVDドライブを起動デバイスとして選択

起動プロセスが完了したら、**SanDisk SSD Dashboard** を選択してファームウェアの更新を開始します。

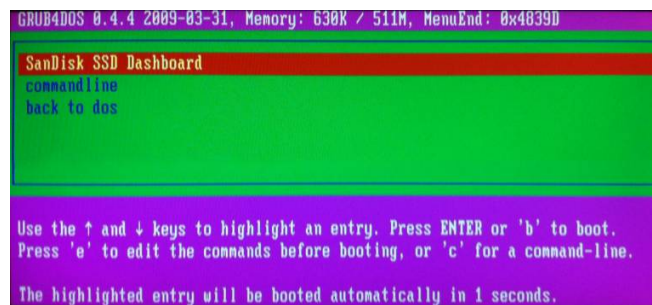


図 25: 起動可能な CD/DVD - サンディスク SSD Dashboard を選択

ファームウェア更新プロセスが開始され、成功したらコンピュータがシャットダウンされます。



図 26: 起動可能な CD/DVD – ファームウェア更新プロセス

コンピュータの電源を再度入れる必要があります。

マイコンピュータのファイルを使用したファームウェア更新

更新に使うために特定のファームウェアファイルがすでにダウンロードされている場合は、**Select File** (ファイル選択) ボタンをクリックします。

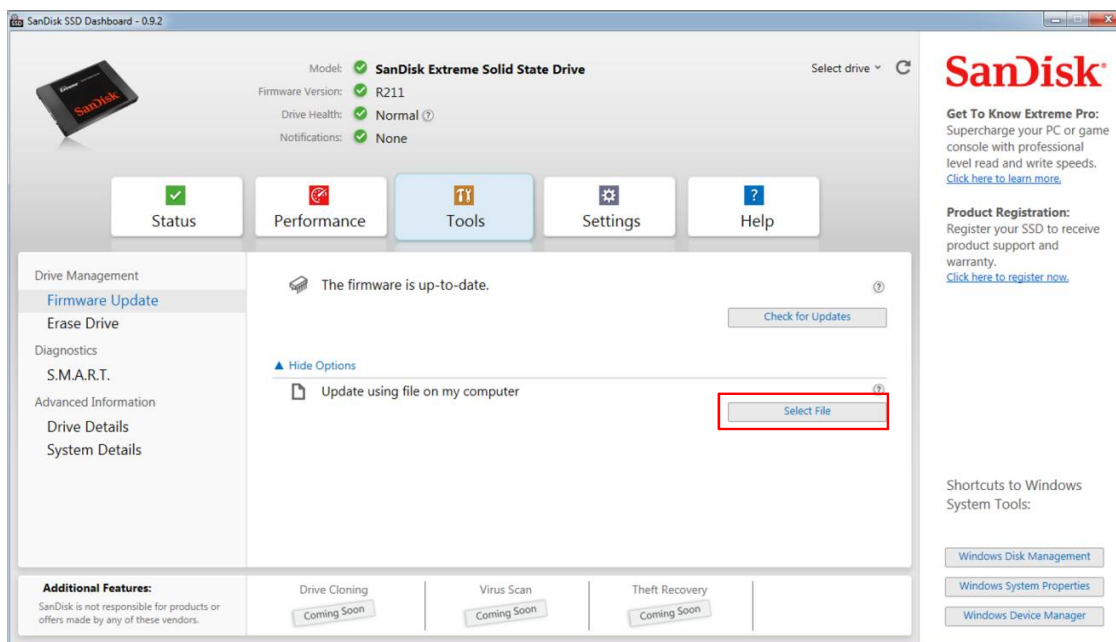


図 27: マイコンピュータのファイルを使用したファームウェア更新

ファイルの選択に進む前に確認ダイアログが現れます。

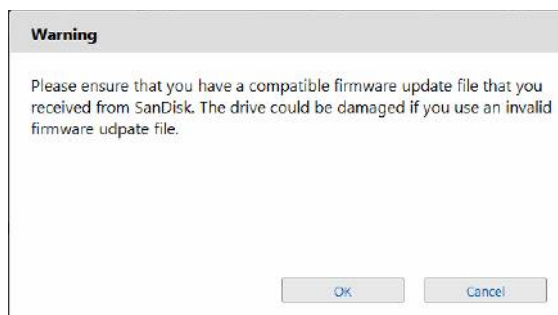


図 28: ファームウェア更新の警告

注記: このプロセスに使用できるのは、互換性のあるファームウェア更新ファイルのみです。

5.2 ドライブの削除

ドライブの削除は、起動ドライブでない SSD ドライブのみで実行可能です。**Erase Now**(今すぐ削除)をクリックしてドライブを削除し、フォーマット前の状態にします。

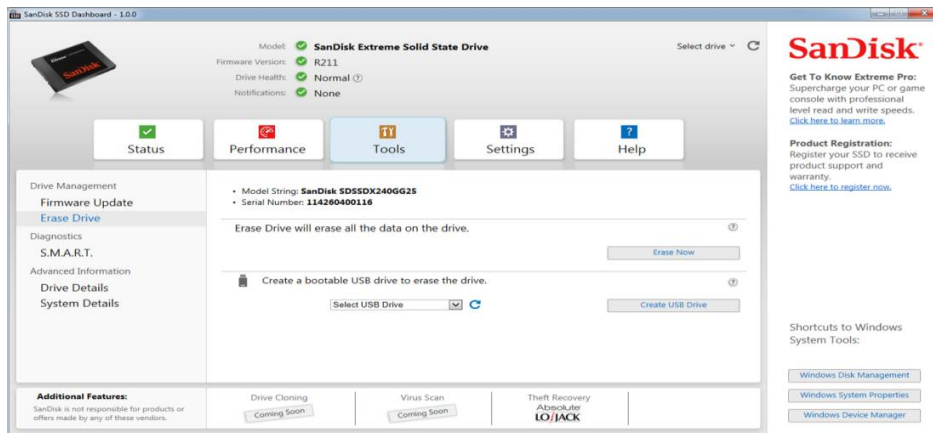


図 29:ドライブ削除

SSD が起動ドライブの場合は、ドライブ削除ツールを備えた起動可能な USB ドライブを作成することができます。起動可能な USB ドライブは、SSD を複数システムで削除するためのポータブルツールとしても使用できます。

Select USB Drive(USBドライブの選択)ドロップダウンをクリックし、希望の USB ドライブを選択した後、**Create USB Drive**(USBドライブの作成)ボタンをクリックします。リストにない場合は、ドロップダウンメニュー隣の **Refresh**(更新)アイコンをクリックして USB ドライブをスキャンします。事前に USB ドライブに既存のデータをバックアップすることが推奨されます。

注記:USBドライブは FAT または FAT32 でフォーマットする必要があります。

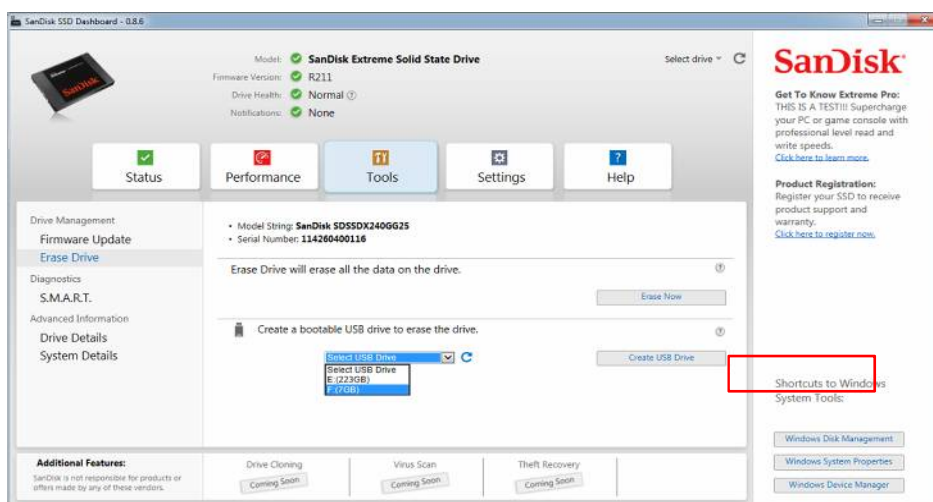


図 30:ドライブ削除のための起動可能な USB ドライブの作成

5.3 S.M.A.R.T.

S.M.A.R.T. は業界で定められた規格で、*Self-Monitoring, Analysis and Reporting Technology* (セルフモニタリング・アナリシス・アンド・リポーティング・テクノロジー)の頭文字をとったものです。

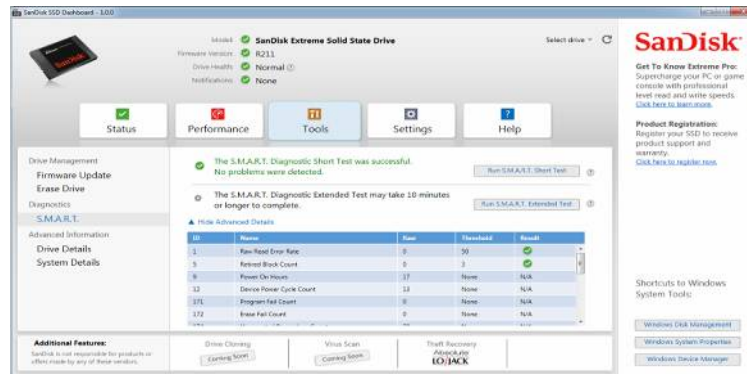


図 31: S.M.A.R.T.

診断ショートテスト

S.M.A.R.T. の診断ショートテストは、アプリケーションが立ち上がる際に常に自動で実行されます。これは、S.M.A.R.T. 規格で定義されるドライブ状態の短時間テストです。

診断拡張テスト

S.M.A.R.T. の診断拡張テストは、S.M.A.R.T. 規格で定義されるドライブ状態の長時間テストです。テストの実行中は、サンディスク SSD Dashboard 内でいかなる操作も行うことができませんが、テスト自体はいつでも中止することができます。

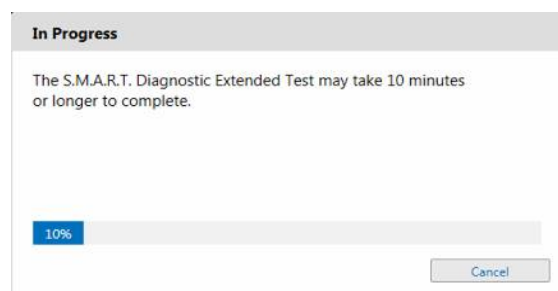


図 32: S.M.A.R.T. 診断拡張テスト

テストが成功すると、記述テキストが緑色の成功メッセージに変わります。成功しなかった場合は、リンクが表示され、そこでテストの詳細が示されます。



図 33: S.M.A.R.T. 診断拡張テストの成功

5.4 ドライブの詳細

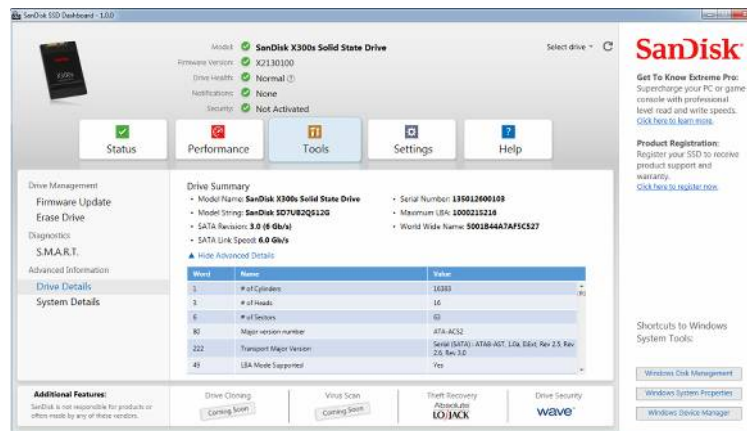


図 34:ドライブの詳細

「Drive Details」では、選択したドライブに関して以下の情報を表示します。

- モデル名
- モデルストリング
- SATA リビジョン
- SATA リンク速度
- シリアル番号
- 最大 LBA
- ワールドワイドネーム(サンディスクのすべてのドライブに適用される固有の識別番号)

追加の情報を見るには、**Show Advanced Details** (さらなる詳細の表示)をクリックしてください。

5.5 システムの詳細

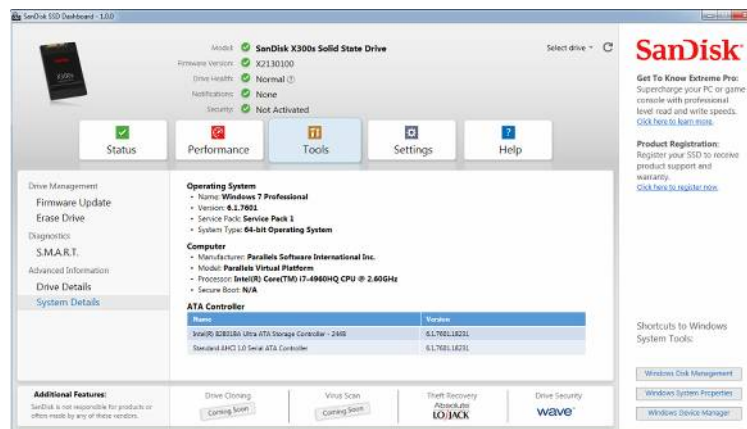


図 35:システムの詳細

「System Details」では、サンディスク SSD Dashboard がインストールされているシステムで使用されている OS、コンピュータハードウェア、ATA コントローラの情報を確認することができます。

6. 設定

6.1 アプリケーションの更新

アプリケーションの新たなバージョンが利用できる場合は、「Notifications」にメッセージが表示されます。

New Application Available (利用可能な新たなアプリケーション) リンクをクリックすると設定セクションに進み、利用できる新バージョンの数を表示します。**Update SanDisk SSD Dashboard** (サンディスク SSD Dashboard の更新) をクリックして更新を開始します。

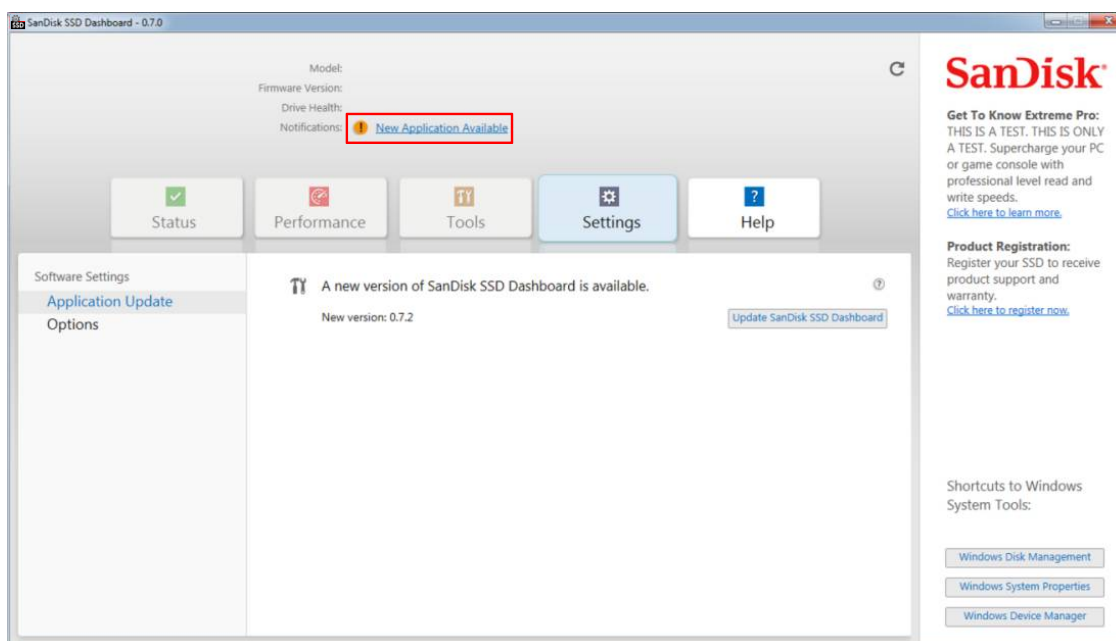


図 36: アプリケーション更新の通知

OK をクリックして確定し、アプリケーションの更新を続行します (図 6 参照)。更新のダウンロードが完了すると、インストールプロセスが開始されます (セクション 2.1 を参照)。

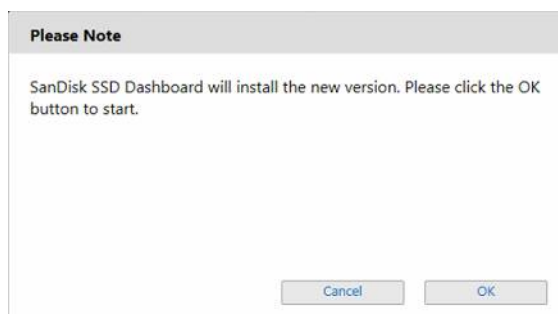


図 37: アプリケーション更新のダイアログ

6.2 オプション

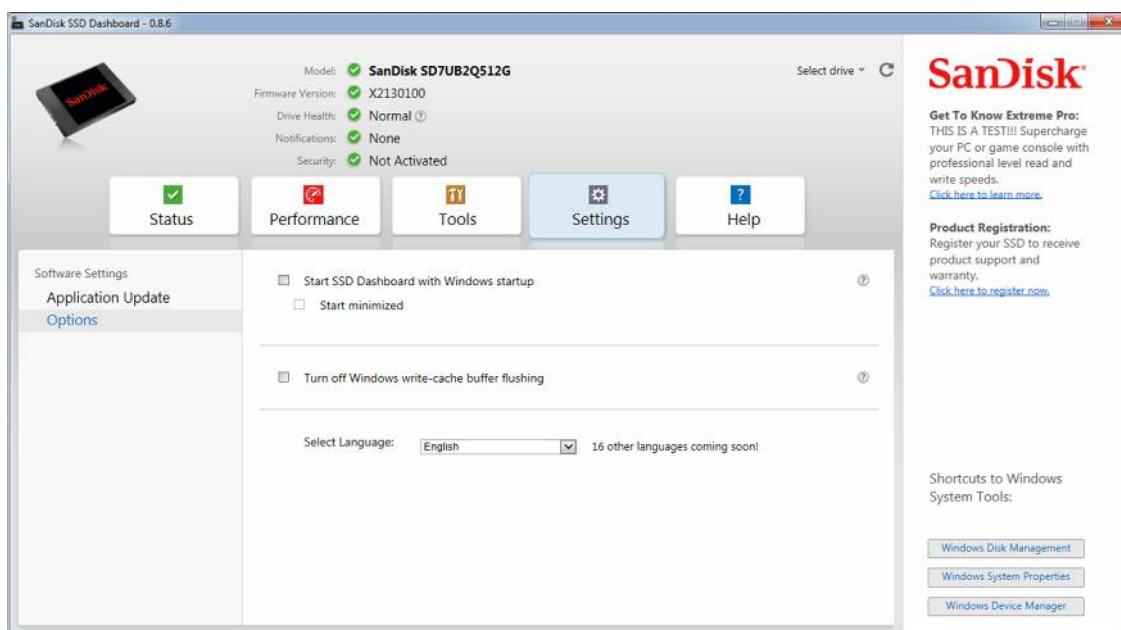


図 38: オプション

SSD Dashboard を Windows 立ち上げとともに開始する

Windows の立ち上げ時にアプリケーションを開始するには、**Start SSD Dashboard with Windows startup** にチェックを入れます。

さらに、**Start minimized** (最小化で起動) チェックボックスを選択すると、サンディスク SSD Dashboard を Windows システムトレイにおいて閉じられた状態で開始することができます。

Windows 書き込みキャッシュバッファのフラッシュ

このオプションは、Windows 7 と比較する目的で、性能ベンチマークを Windows 8 で実行するとき主に使用することを意図しています。

Turn off Windows write-cache buffer flushing (Windows 書き込みキャッシュバッファのフラッシュをオフにする) にチェックを入れればこの機能を停止できます。必要な場合以外はチェックを外しておくことが推奨されます。

言語の選択

ドロップダウンメニューを使用して、サンディスク SSD Dashboard で表示される言語を選択します。

7. ヘルプ

7.1 オンラインサポート

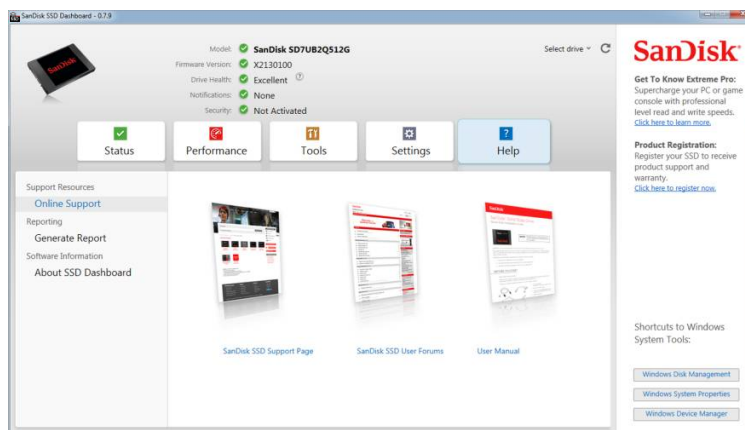


図 39: オンラインサポート

「Online Support」セクションには、サンディスク SSD の [サポートページ](#)、[ユーザーフォーラム](#)、そして最新版の [ユーザーマニュアル](#) へのリンクが含まれています。

7.2 レポートの作成

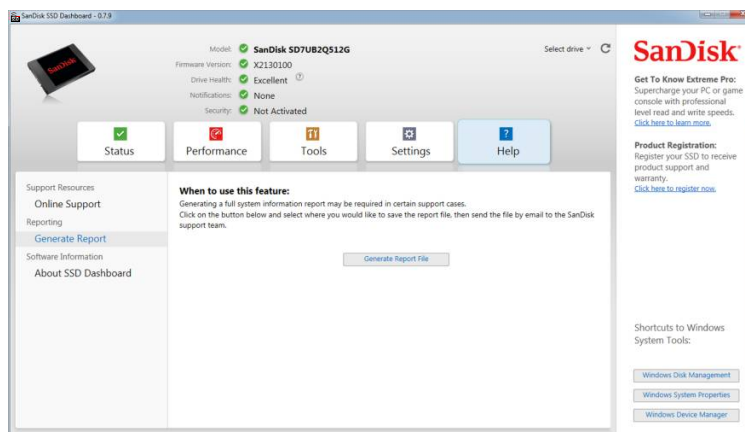


図 40: レポートファイルの作成

Generate Report File (レポートファイルの作成) ボタンをクリックして、完全なシステムレポートを作成・保存できます。これは、一定のサポート案件に必要な詳細情報を提供するものです。 *SSD_Dashboard_Report.csv* と *SSD_Dashboard_Report_msinfo.txt* の 2 つのファイルが作成されます。

7.3 SSD Dashboard に関する情報

「About SSD Dashboard」セクションには、実行中のサンディスク SSD Dashboard のバージョン番号や、エンドユーザーライセンス契約(EULA)、第三者通知、サンディスクのプライバシーステートメントへのリンクが含まれています。

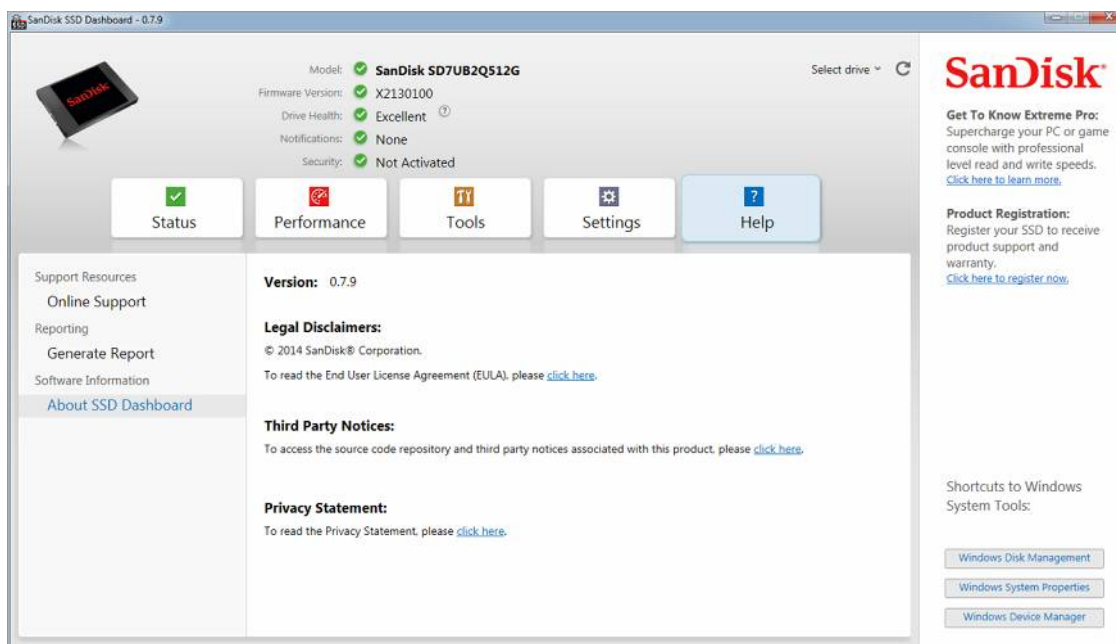


図 41 : SSD Dashboard に関する情報